

HUB4

Monitor System Hub with 4 PoE (Power over Ethernet) Ports for Personal Mixers or Compatible Stage Boxes, 48/44.1 kHz AES50 In and Through, StageConnect and 16-Channel Analogue Out

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

前書き

ようこそ!

HUB4 モニターシステムハブをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

特徴

- 最大4台のDP48 パーソナルミキサーと互換性のあるステージボックス用の PoE リモート電源を備えたパーソナルモニタリングシステムハブ
- 44.1/48kHz で48の双方向チャンネルを備えたカスケードハブまたはステージボックス用の AES50 IN および THRU ポート
- サイドラックの IEM 送信機に 4x2 パーソナルステレオミックスを送信するための16のバランスの取れたアナログ出力
- チャンネルの命名とグループの割り当ては、互換性のある M32 コンソールから配布できます。
- Midas DL8 ステージボックスは、ポート 1~4 から接続して電力を供給できます。
- パーソナルミックス出力は、接続されたコンソールへの AES50 アップストリームを介して監視できます
- 別の DP48 への DP48 パーソナルミキサーのリモートコントロール転送をサポートします
- アナログ出力グループ 1~4、StageConnect、および AES50-A アップストリームに信号を送信するためのフロントパネルボタン
- 他の StageConnect デバイスを接続するためのファンタム電源を備えた StageConnect 出力は、ミリ秒未満の遅延で 32 チャンネルのオーディオ伝送を提供します。24 ビット非圧縮 PCM、44.1/48 kHz、バランス XLR ケーブルを使用 (110 オーム DMX を推奨)
- 最大 260 フィート/80m のシールド CAT5e ケーブルによるリモート操作をお勧めします
- Neutrik etherCON * AES50 ネットワークポートを備えています
- ポータブルアプリケーションでの耐久性のための頑丈な1Uシャーシ
- オートレンジユニバーサルスイッチモード電源
- 10年間の保証プログラム
- 英国で設計および設計された
- 保証の詳細については、musictribe.com をご覧ください。

このマニュアルについて

HUB4 モニターシステムハブの取扱説明書です。このマニュアルは、開梱、設置、接続、セットアップ、および操作の手順を説明することにより、ユニットをできるだけ早く設置して操作できるようにすることを目的としています。HUB4 に慣れるために、上部パネルと背面パネルの説明と、わかりやすいユーザー指示があります。

入門

開梱

HUB4 ユニットの慎重に開梱します。次に、輸送中に発生した可能性のある損傷の兆候がないかユニットを注意深く検査し、損傷が見つかった場合はすぐに宅配便業者に通知します。

HUB4 機器パッケージの内容を確認してください。不足している、正しくない、または欠陥のある部品がある場合は、最寄りの販売代理店または Midas サポートにお問い合わせください。

このボックスの中に、次のアイテムがあります。

- HUB4 モニターシステムハブ
- IEC 電源ケーブル
- クイックスタートガイド

機器を製造元またはサプライヤに返却する必要がある場合、または後でユニットを輸送または出荷する必要がある場合に備えて、元の梱包を保持してください。

インストール

この装置を設置して操作する前に、各主電源リード線を介して主電源電圧供給ソケット出口の保護接地導体に正しく接続されていることを確認してください。

理想的には、配電設備やその他の潜在的な干渉源から離れた、涼しい場所が望ましいです。

換気の悪い場所に機器を設置しないでください。

過度の熱、ほこり、または機械的振動にさらされる場所にこの装置を設置しないでください。機器の周囲に十分な換気を行い、ファンと通気口が塞がれていないことを確認してください。可能な限り、機器を直射日光にさらさないでください。

力

内部電源は、入力主電源電圧を自動的に検出するスイッチモードタイプであり、公称電圧が 100 VAC~240 VAC の範囲にある場合に機能します。

ユニットが出荷されたエリアで接続するための正しいリード線は、ユニットに付属しています。機器は、付属のリード線を使用して主電源コンセントにのみ接続する必要があります。

付属のメインケーブルに取り付けられているプラグが、ユニットのメイン IEC コネクタにしっかりと取り付けられていることを確認してください。プラグを取り付けたり取り外したりするときは、プラグ自体を常に持ち、ケーブルを使用しないでください。ケーブルが損傷する可能性があります。濡れた手でコンセントを抜き差ししないでください。

HUB4 は、PoE (Power over Ethernet) を介して最大4つの DP48 パーソナルミキサーに電力を供給できます。

接続する

HUB4 ユニットの、次のリード線とコネクタを使用します。

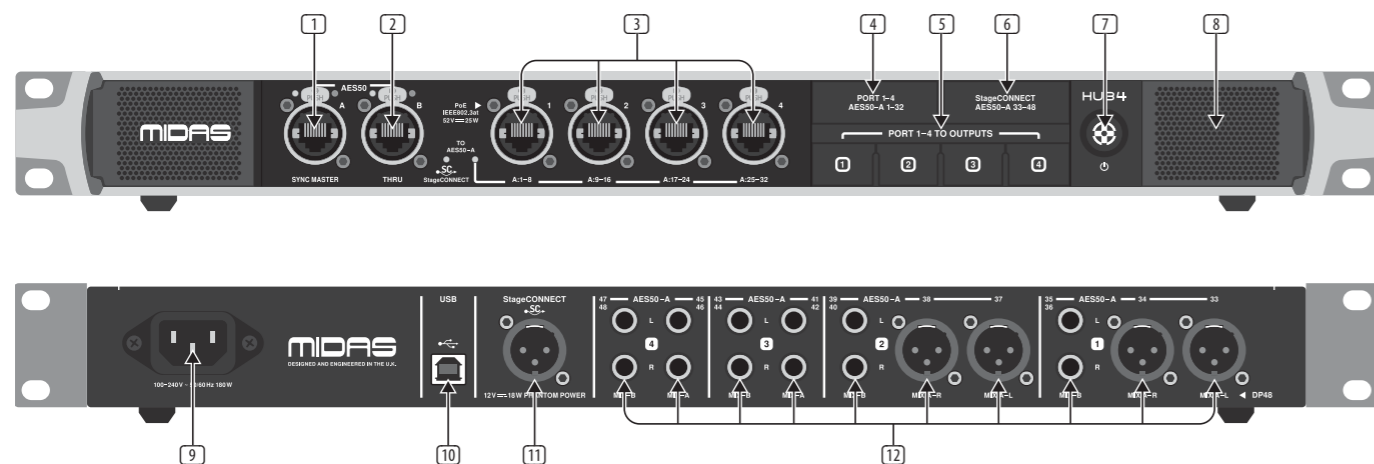
AES50 接続:
Neutrik EtherCON

一次アナログ出力:
ミックス-バランス XLR / ¼" TRS コネクター

電源接続:
標準 IEC ケーブル

コントロール

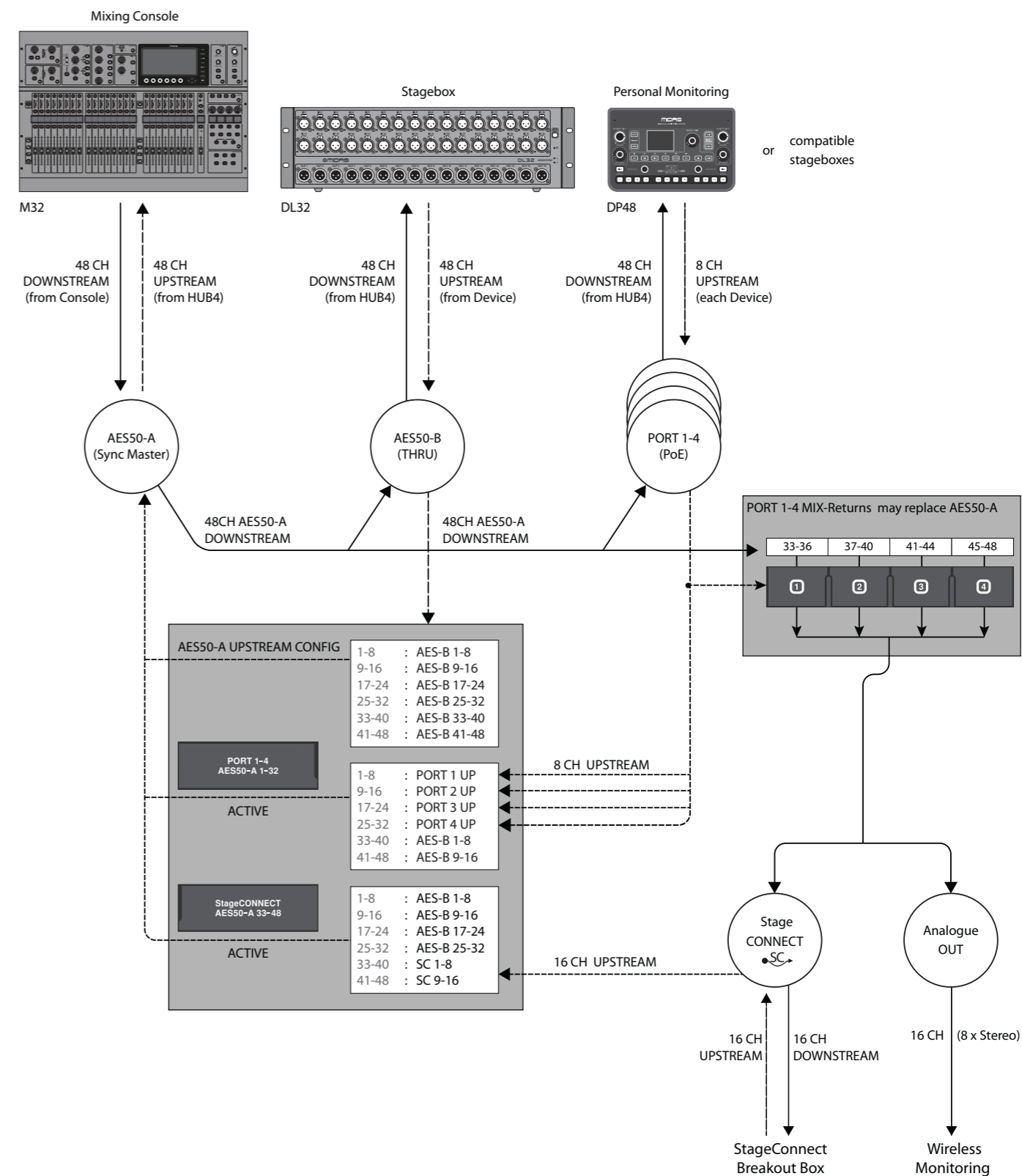
ステップ 2: コントロール



- ① **AES50-A / SYNC MASTER** EtherCON ソケットは、デジタルコンソール、ステージボックス、DP48 パーソナルミキサー、およびその他の互換性のある AES50 ベースのデバイスへの 48 / 44.1kHz 接続で最大 48 の双方向チャンネルを提供します。AES50 接続は、シールドされた Cat-5e イーサネットケーブルを介してオーディオと制御データを双方向に渡すことができます。AES50-A ソケットは、同期用のデジタル時計データも生成します。
- ② **AES50-B / THRU** EtherCON ソケットは、AES50 データを HUB4 を介して、シグナルチェーンのさらに下流にある他の互換性のあるデバイスに渡します。各 AES50 ソケットには、赤と緑の LED のペアがあり、次のことを示します。
 - 緑の脈動と赤の消灯=有効な音声と有効な制御データ (アクティブリンク)
 - 緑が消え、赤が点灯=クロック同期が利用できず、音声がありません (リンクに失敗しました)
- ③ **AES50 ポート 1-4** 最大 4 つの DP48 パーソナルミキサーまたは DL8 デジタルステージボックスを接続するために使用できます。リモート電源は、PoE (Power over Ethernet) を介して送信されます。DP48 は 2 つのステレオミックスを送信できますが、DL8 は 8 チャンネルをポート 1-4 に送り返します。これらの信号は、**IEM (In Ear Monitoring)** に接続するためのアナログ出力、AES50-A を介したコンソールに送信するか、**StageConnect** を介して配信することができます。
- ④ **ポート 1-4 AES 1-32** ボタンは、アップストリーム AES50-A CH1-32 オーディオデータを AES50PORTS 1-4 接続からのダウンストリームオーディオデータと交換します。このボタンを 1 秒間押し続けると、状態のオンとオフを切り替えることができます。
- ⑤ **出力へのポート 1-4** ボタンが押されると、ポート 1~4 からのデジタルオーディオはアナログ出力と StageConnect にルーティングされます。何も選択されていない場合、アナログ出力と StageConnect は AES50-A から CH33-CH48 を伝送します。状態のオンとオフを切り替えるには、このボタンを 1 秒間押し続ける必要があります。
- ⑥ **StageConnect AES50-A 33-48** StageConnect デバイスからの 16 チャンネルで AES50-A アップストリームを交換します。状態のオンとオフを切り替えるには、このボタンを 1 秒間押し続ける必要があります。
- ⑦ **パワー** ボタンはユニットのオンとオフを切り替えます。
- ⑧ **換気グリル** 冷却のために空気がユニット内を移動できるようにします。グリルが常に遮られていないことを確認してください。
- ⑨ **パワー** 接続には、付属の IEC 電源ケーブルを使用できます。
- ⑩ **USB** ファームウェアアップデート用のポート。
- ⑪ **StageConnect** 32 チャンネルオーディオ伝送、サブミリ秒の遅延、24 ビット非圧縮 PCM、44.1 / 48 kHz、balanced XLR ケーブル (110 オーム DMX を推奨) を使用。
- ⑫ **ミックスグループ 1-4** アナログ出力は、AES50A CH33-48 に使用したり、DP48 パーソナルミキサーから IEM (インイヤーモニタリング) トランスミッターにデュアルステレオミックスを送信してモニタリングしたりするために使用できます。出力グループ 1 と 2 には、バランス XLR 接続が含まれています。

操作

Midas HUB4 Routing



JP

仕様

接続	
AES50 同期マスター/スルー	2 x RJ45
AES50 リモート出力	4 x RJ45
リモートパワー	PoE (IEEE802.3at)
USB	タイプ B
StageConnect	1 x XLR、オス
アナログ出力	4 x XLR、バランス 12 x ¼" TRS、バランス
コントロール/インジケーター	
力	1 x 青色 LED (ボタン)
AES50-A	1 x 緑色 LED 1 x ボタン LED、緑/白
StageConnect	1 x 緑/白 (ボタン) 1 x 緑色 LED (ポートアクティブ)
ポート 1~4	4 x ボタン LED、緑/白
AES50-Aへ	2 x 緑色 LED
AES50-A/B	2 x 緑色 LED (良好な接続) 2 x 赤色 LED (エラー)
AES50	
オーディオチャンネル	48
サンプルレート	44.1 / 48 kHz
サンプルワード長	24 ビット
クロック同期	AES50 同期マスター
レイテンシー	分 ノードあたり 70 µs (AES50)
ケーブル	シールド CAT5e
ケーブルの長さ	最大 80 m (推奨)
StageConnect	
オーディオチャンネル イン/アウト	16 / 16
サンプルレート	44.1 / 48 kHz
サンプルワード長	24 ビット
ファンタム電源	+12 V DC / 18 W
レイテンシー	<0.1 ミリ秒
ケーブル	XLR バランス、マイクまたは DMX ケーブル
ケーブルの長さ	最大 110 オーム DMX ケーブルで 40 m (130 フィート)
電源、電圧、消費電流	
スイッチモード電源	オートレンジ、100-240 V~50 / 60 Hz
消費電力	180 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
寸法/重量	
寸法 (H x W x D)	50 x 482 x 291 mm (1.97 x 18.98 x 11.46")
重量	8.72 ポンド/3.96 kg

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP

